

## 第27回 医療安全管理者ネットワーク会議 in 滋賀

# 内服薬与薬時の患者取り違え防止

患者安全を担保した内服薬与薬手順の作成・導入と実践  
～ 現場で行うべき医療安全行動の業務手順 ～

医療提供に当たって、人や物を取り違えないのが基本です。本ネットワーク会議では、患者誤認防止のための手順作成に取り組み、これまでの経過と作成した手順について、平成29年の第12回医療の質・安全学会教育セミナーで報告しました。

前回の第26回ネットワーク会議からは、内服薬誤認投与によって重大事故が起きている現状を鑑み、“**内服薬与薬時の患者取り違え防止**”をテーマに開催することとしました。

「患者取り違え」は、患者を他の患者だと誤認して他患者の内服薬を投与すること、患者は正しいが他患者の内服薬を投与することを含みます。

グループワークで具体的な防止策と手順を検討したいと思います。多くの医療機関の医療安全管理者の方、薬剤師、看護師の方々にご参加いただき**内服薬与薬時の患者取り違え撲滅を実現する対策と手順**を考えたいと思います。



ネットワーク委員会担当理事  
嶋森 好子  
(岩手医科大学看護学部)

日時：平成30年5月27日(日) 11:00～17:00

会場：医療研修施設「ニプロ iMEP (アイメップ)」 多目的室

〒525-0055 滋賀県草津市野路町 3023 番地

対象：医療安全管理者、医療安全管理を担う者

医師、看護師、薬剤師、多職種の皆様のご参加をお待ちしています

★ 自施設の内服薬の与薬手順書、配薬カートや配薬ボックスの画像などをご持参ください

グループワークでの検討時にご提示いただいて具体的な検討を行うため、お願い致します

定員：80名（定員になり次第締め切り）

参加登録：医療安全管理者ネットワーク ホームページにて受付

<http://qsh.jp/医療安全管理者ネットワーク/>

参加費：医療の質・安全学会会員(5,000円) 非会員(8,000円) 参加費事前振込制

振込先等：三菱東京UFJ銀行 本郷支店(店番351)普通 0212775

一般社団法人医療の質・安全学会 シヤ)イリヨウノシツアンゼンガツカイケンシユウカイ

※ 一度納入された参加費は理由の如何を問わず返却致しません。

※ 参加登録完了メールにある受付番号を振込人の氏名の前にお付けください。

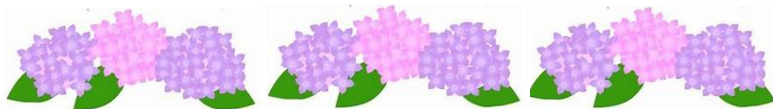
(受付番号)+(氏名)

備考：参加登録完了メールを印刷してお持ちください。

参加受付用紙(受付番号記載あり)となります。



# プログラム



## ●開会挨拶・趣旨説明

医療の質・安全学会 ネットワーク委員会担当理事  
岩手医科大学 嶋森 好子

## ●内服薬と薬時の患者取り違え防止について

北里大学病院 荒井 有美  
名古屋大学医学部附属病院 寺井 美峰子

### ＜グループワークと発表・意見交換＞

- 第26回ネットワーク会議における検討の報告
- 内服薬と薬におけるもの・用語の定義
- 内服薬の配薬ボックスや注入器などへの患者情報の表示
- 内服薬と薬時の患者取り違え防止対策と手順



## ●まとめ・閉会 受講証明書を発行いたします

★ 昼食・休憩（ランチ無料提供あります）

## ◆会場アクセス



医療研修施設 ニプロiMEP  
NIPRO institute of MEdical Practice

〒525-0055 滋賀県草津市野路町 3023 番地

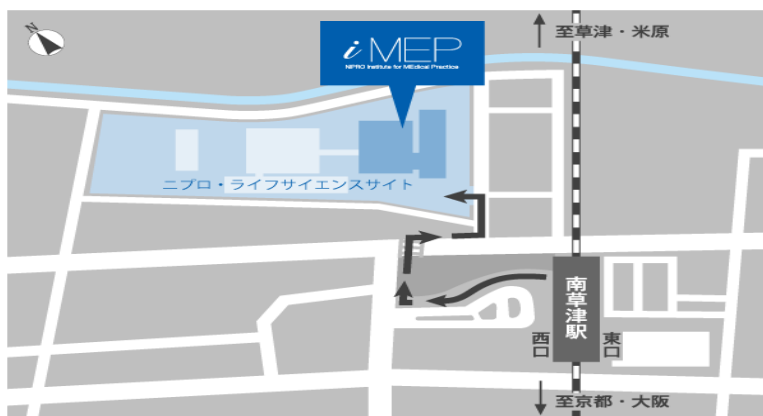
TEL : 077-564-0610

研修を通して、医療に貢献。

医療技術の進歩や医療機器の高度化に伴い、医療安全の充実と医療職の方々の課題解決能力・スキルの向上がますます重視されています。当社はこの現状に対処すべく、医療職者向けの専門的研修施設

「ニプロ iMEP」を開設しました。

※ iMEP : institute for MEdical Practice



## ◆問合せ・緊急連絡先

一般社団法人医療の質・安全学会 事務局 E-Mail secretary@qsh.jp TEL 03-5803-7828

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-29-1 渡辺ビル 201 号室

【ネットワーク会議当日の緊急連絡先は「090-9814-2176」※当日以外を通じませんことご了承ください。】